

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10960

屋外広告物規制・誘導事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	1	都市景観の形成
取組方針	1	全市における景観の規制・誘導

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	都市計画費		
	目	都市計画総務費		
	大事業	都市計画総務事業		
	中事業	屋外広告物規制・誘導事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課	稲立 昭彦 435-1082
事業実施の根拠法令	屋外広告物法 和歌山市屋外広告物条例		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
	良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するとともに、都市美観の整備・充実を図る。		屋外広告物法の規定に基づき、屋外広告物及び屋外広告業について必要な規制を行う。				
事業内容			令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
			屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,948	1,314	622	508	606	508	497	0	497	0
伸び率(%)	139%	72.9%	△68.1%	△61.3%	△2.6%	0%	△18%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,494	5,654	7,137	7,059	7,629	7,629	7,629	0	0
	正規職員以外	2,753	2,753	2,065	2,065	2,090	2,090	2,090	0	0
	小計	8,247	8,407	9,202	9,124	9,719	9,719	9,719	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	1,100	800	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	5,311	6,173	5,545	5,837	5,610	0	5,494	0	0	0
一般財源(税等)	△4,463	△5,659	△4,923	△5,329	△5,004	508	△4,997	0	497	0
所要人数(人)	正規職員	0.69	0.71	0.92	0.91	1.02	1.02	1.02	0.00	0.00
	正規職員以外	0.86	0.86	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	消耗品費76千円 機械等保守委託料85千円 駐車場使用料214千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
一斉除却活動回数		回	目標値	1	1	1	1
			実績値	0	0	1	
			達成度(%)	0%	%	100%	%
一斉除却活動参加人数		人	目標値	30	30	30	30
			実績値	0	0	16	
			達成度(%)	0%	%	53.3%	%
屋外広告物許可件数(年度件数)		件	目標値	400	400	535	535
			実績値	518	530	671	
			達成度(%)	129.5%	%	125.4%	%
			目標値				
成果指標			実績値				
			達成度(%)				
			目標値				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	屋外広告物許可件数が671件あり、目標値を上回っている。
見直し・改善内容	屋外広告物の規制に対する理解がまだ得られていない現状をふまえ、今後も継続的な周知活動を行う必要があります。また、屋外広告業登録業者及び各種団体に向けて啓発活動を行う必要があります。安全を担保するための対策とし、資格要件追加及び規模に応じた資格要件にするため、屋外広告物条例及び規則の改正を行いました。